

海外論文情報

From PEDIATRICS

(Official Journal of the American Academy of Pediatrics)

May 2019, VOLUME 143/ISSUE 5

主題より

- 母乳育児と思春期における脂質像：1997年出生小児のコホート研究では、乳児期早期の母乳育児は LDL-C の低下と関連しているが、17歳時の肥満との関連性はない
- 女性、乳児、小児に対する特別補助栄養プログラム（WIC）調査結果：小児肥満有病率の傾向について
- 小児患者への遠隔医療診療による抗菌薬処方：インターネットによる遠隔医療で診断を受けた子どもは、対面診断よりも多くの抗菌薬を処方される傾向にあり、過剰処方や薬剤耐性菌が懸念される
- 予防接種後の熱性けいれんの重症度と予後
- 柔らかい寝具などに起因する睡眠関連の乳児の窒息死：CDC の分類による窒息死の特徴や気道閉塞のメカニズムについて
- 2010～2014年の米国の特定地域における第三国定住難民の子どもたちの血中鉛濃度
- 気管支肺異形成症の早産児の在宅酸素療法と2年間の転帰
- 青年期の自己申告によるタバコ、電子タバコおよびマリファナの使用と尿中バイオマーカーの関係
- 思春期初期における生活習慣とメンタルヘルス
- 複雑な慢性疾患入院患者に対する終末期医療の社会的経済格差
- 認知障害または発達障害のある青年のためのスリーブ状胃切除：認知機能と体重の予後
- 高ビリルビン血症スクリーニングのための低コストによる新しいイクテロメーター（黄疸計）の開発
- ロタウイルスワクチン接種の機会損失
- 齶蝕リスクに対する遺伝的および若年期の環境の影響：双子における長期間の研究
- 幼児期における社会経済的不利益のタイミングと子どもの発達などに及ぼす影響
- モバイルヘルス（スマートフォンや携帯端末を用いて行う診療サポート）を利用した幼児の安全な睡眠改善法

- 早産児における動脈管閉鎖のための血小板輸血：無作為化対照試験
- ノーウッド手術の6年後の妊娠年齢，出生時体重および転帰
- 米国の救急部門で治療された6歳未満幼児の異物誤飲：1995～2015年の調査結果では1歳かつ男児が多い傾向でコインが最も多く，おもちゃ，近年ではボタン電池が増加
- 思春期および若年成人がん患者203人の治療の意思決定に関する調査
- がんと診断された子どもの両親における向精神薬の使用調査：診断後2年以内に睡眠薬および抗不安薬の処方が増加
- 思春期におけるSBIRT（アルコール依存症の予防・早期発見・介入）による3年後の健康状況について
- 若年性糖尿病における長期メチマゾール療法：無作為化比較試験

詳細は下記の web site を参照

<https://pediatrics.aappublications.org/content/143/5?current-issue=y>

同様の情報をホームページでも提供しています。

<http://shoni-iji.com/>